



マナビィつうしん

平成30年12月7日(金)

ご存知でしたか(人権スキルアップ講座の紹介)

松本地域には多くの戦争遺跡があります。人権教育実践カススキルアップ講座では、里山辺地下軍事工場跡、中山地区半地下工場跡、旧陸軍松本飛行場跡の見学を通して、戦争と平和、外国人の人権について認識を深めていただきました。

松本市にもあのような地下施設があるとは思いませんでした。工事の荒々しさ、労働させられた方々の姿の一端をイメージすることができました。身近にあるものを生かして生徒たちに戦争の悲惨さ、人権の大切さを伝えていきたいと思えます。(参加者の声から)



コミュニティスクール Q&A

Q

4

ボランティアの皆さんが学校に来てくれているから、それでいいのでは？

ボランティアの皆さんが学校にきてくれると、こんないいことが！！

- ・子どもも地域の方々も、多様な学びが生まれ、心が通い合う温もりを実感している。
- ・地域の方も学ぶ意欲や元気が出てきている。

でも、こんな疑問や課題も出始めています



- ・PTA（保護者）が手伝いに来ないのに、どうして私たちが手伝わなくちゃいけないのかな？
- ・ランドデザインを学校と地域で共有し、どんな地域を作り、どんな子どもに育てるのかを議論したい。
- ・畑の草取りの方法や鳥から作物を守る方法は、もう少し子どもに考えさせたいなあ。
- ・地域を誇りに思う子どもを育てるには、もっと地域の方々の願いを感じ取る必要があるなあ。

疑問や課題の解決の近道は、運営委員会(学校運営協議会)のさらなる充実です

- ・学校も地域も、めざす子どもの姿や目標を共有し、双方が当事者意識をもつ必要があるのでは？
- ・運営委員会（学校運営協議会）で、いろいろな立場の方の考えや意見を聞いてみたい。
- ・これからの時代は人口が減少していく。地域も学校も、持続可能な地域づくりについて考えていく必要があり、学校が地域づくりの核になる。

では、具体的にどうすればよいのかな？

→ 次回に続く